NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2020年1月8日 商 工 中 金

会議室や展示場に加え、防災拠点にも活用できる組合会館別館の リニューアルに取り組む協同組合八戸総合卸センター様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金(八戸支店) は、協同組合八戸総合卸センター様(本社:青森県八戸市、理事長: 川崎 益美様)に対し、組合会館別館のリニューアルに必要な資金5億1,200万円のうち、初 回支払い分として1億円を融資しました。今後も必要な時期に合わせて、全体の設備資金を青 森県の高度化資金の活用や地域金融機関との連携により、融資していきます。

同組合は、流通機能の強化を目的に設立され、飲食料品、建築資材、機械卸など、様々な業態の卸売業者や運送業者など72社で構成されています。設立以来、一貫して組合員の生産性向上を後押しし、2019年には設立50周年を迎え、企業主導型保育所「HOCこどもの森保育園」を開設するなど、組合員の働き方改革もサポートしています。

今回、同組合は、会議室や展示場を販路開拓や新事業展開の商談の場として提供し、組合員の成長を後押しするため、老朽化した組合会館別館のリニューアルを計画しました。本計画は、全国中小企業団体中央会の中小企業活路開拓調査・実現化事業を活用し、組合員や地域住民の利便性向上を図るだけでなく、災害発生時の防災拠点としても利用できるよう設計されています。

商工中金は、同組合の取組みが、組合員の成長に貢献するだけでなく、防災拠点としての活用を通じ社会貢献に資するものと考え、青森県中小企業団体中央会と連携し、組合会館別館のリニューアルに必要な資金を融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体 や地域金融機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【協同組合八戸総合卸センター様の概要】

所 在	地	青森県八戸市卸センター1-12-10
代 表	者	川﨑 益美様
出資	金	9億2,902万円
組合員数		72 社(2019年12月現在)
設	立	1969年1月
業	種	卸商業団地

